

# 季節

～時代をかける生徒会～

## 第五号

石田 絢子 高橋有希奈 掛川 萌恵  
井上 陽介 樋口 雄大



## はじめに

学年末考査が終わり、返ってきた答案に一喜一憂した人も多かったのではないかと思います。前の自分よりも成長した自分を確認することが出来たでしょうか。考査の後に自分の成長が実感できるよう、日々頑張つて学業には取り組んでいきたいものだとつくづく思います。

さて、いよいよクラス替えの時期がやってきました。明るく楽しいクラスメイトとももうお別れだと思つて寂しいですが、共に過ごした一年で出来た素敵な思い出を胸に、新しいクラスでも頑張つていきましょう。

## 関西生徒会連盟 三 奈良学園

二月二十四日、関西生徒会連盟の定例総会を奈良学園で実施しました。今回の総会をもって、各校の高校二年の先輩方が一斉に引退されました。今後は、私達高校一年生が中心

となって連盟を運営していくこととなります。別れの寂しさよりも、身の引き締まるような思いで、総会の日を終えました。

また、分科会などでは、違う学校の先輩達とお話することもでき、新たな発見や学びがありました。次号には具体的にどのようなのことを吸収することができたのかを、紹介したいと思います。



## 全国大会 出場！

中学テニス部の男女の皆さんは、三月二十八日から三十一日にかけて香川県にて開催される、第七回全国中学生テニス選抜大会に出場されます。男女チーム代表の二人にコメントを頂きました。

「今まで支えて下さった全ての人に感謝して、チーム一丸となって試合に挑みます。」

(高津向日梨さん)

「周りの雰囲気飲まれることなく、自分達の力を信じて、一球一球を大切に頑張っていきます。」

(吉谷勇輝君)

皆さんが力を出し切れるよう、応援しています。全国大会では、悔いが残らぬようにしっかり頑張ってください！

## 告知 軽音楽部

三月二十日の放課後、午後二時から、サイエンス館一階の多目的室で、軽音楽部によるライブを行います。色々なジャンルの曲を演奏しますので、ぜひ見に来てください！

### 告知 募集！

部活で何かのイベントを開催する際には、ぜひ、生徒会役員まで連絡してください。



ポスターの掲示や、生徒会便りへの掲載など、お手伝いできることがあると思います。

### フリートーク

明日から春休みが始まりますが、二週間もすれば、桜も咲き出し、新学年が始まります。皆さん、一つ上の学年になる準備は出来ていますか？ 出来ていない人は、春休みの間にしっかり用意をしておきましょう。心構えも、勉強の方も！

ところで、私達は当たり前のように四月になったら新学年と認識しています。しかし、実はこの四月始まりの制度は、世界的に見ると珍しく、国や地域などによって多少の違いはありますが、基本的には九月始まりが多いようです。ではなぜ、日本では四月始まりになったのでしょうか。

これには、明治時代の富国強兵政策が大きく関わっています。江戸時代の寺子屋や藩校などでは、入学時期は特に決まっていませんでしたが、明治時代の初め頃から、西洋と同じ

九月入学が主流になりました。その後、西洋に追いつけ追い越せという風潮から、政府の会計年度や軍隊の入隊届開始が四月に早まっていき、それに伴って小学校の入学時期なども四月に変わっていきました。そして、大正時代になり、政府の方針によって高校や大学も四月入学になり、四月入学が定着していったそうです。ではもし、日本の学校が九月始まりのままだったら、どうでしょう。だらだらと残暑が続く九月に、さあ新しい学年が始まるぞと言われても、身も心もびっぴっと反応しないような気がします。四月始まりだと、草花が芽を吹き、桜も満開を迎え、気分的にも「よし、始めよう！」という感じがしますので、やはり今の方が良いでしょう。なにはともあれ、もうすぐ新しい学年が始まります。心機一転、張り切っていきましょう！

(中学副会長 井上)

### おわりに

本日、三月二十日をもって、中学三年生の皆さんが奈良学園中学校を卒業されます。修学旅行に体育祭とたくさんの良き思い出が出来たことでしょうか。四月には新しい同級生が加わります。過去の思い出に浸るだけでなく、気持ち新たに高校生を満喫していきましょう。



次回もお楽しみに！